

# 夢みる

8

August



## 特集

特集1 園芸振興会担い手部会「ぷらふる」JA営農・経済推進表彰で優良賞  
特集2 青年部・女性部が学習会で知識深める

## トピックス

86会場で「あぜ道相談会」／転作エダマメ収穫開始

## 園芸講座

野菜もの知り百科「ラッカセイ」

## 情報コーナー

世界農業遺産ブランド認証について



# 特集1 園芸振興会担い手部会「ぷらふる」

## JA営農・経済推進表彰で優良賞

JA古川の  
自己改革

園芸振興会担い手部会「ぷらふる」は、全農宮城県本部が実施している「JA営農・経済推進表彰」で初めて優良賞となりました。この表彰は、優れた取り組みをしたJAや担当職員、グループなどが選ばれるもので、「多様な担い手対応強化」や「地域生産振興・拡大」へのより具体的な取り組みや成果を共有し、支援していくことが目的です。

同部会は、若手の園芸農家が集い、令和2年7月に設立。現在は24人が所属し、農薬の使い方や栽培品目に合わせた土づくりなど農業塾の開催や、地元企業、飲食店との協力体制の構築と販路拡大に取り組んできました。

今回の表彰では、今後も担い手の育成による所得増大、生産拡大に期待ができ、かつ自分たちが生産した青果物の特産品化への取り組みにも期待できることが評価されました。

7月16日に、佐々木琢磨組合長が同部会の齊藤彰人部会長に表彰状を手渡しました。



佐々木組合長から表彰状を受け取る齊藤部会長(右)

## 総会を開催 ～LINE活用で情報伝達の強化へ～



総会には部会員10人が出席。  
提案された全5議案が承認されました。

7月16日、同部会はJA本店で総会を開きました。今年度は、会員の知識向上を目的とした「農業塾」の開催や地元飲食店への販促活動、青果物を使った特産品の開発に努めるとともに、情報伝達の強化に取り組むため、これまでは文書や口頭で周知していた飲食店への納品依頼やイベント情報などをLINEで周知することを決定しました。

昨年度の事業として、地元企業とタイアップした青果物の販売会や飲食店で部会員が生産した青果物を使ったメニューが提供されていることなどを報告。齊藤部会長は「今年も様々なお店からオファーをいただいているので、それに応えながら活発な活動をしていきたい」と挨拶しました。

## 表紙紹介

今月の表紙は、7月13日に大崎市立古川北小学校の3年生53人が、JA古川なす部会員のハウスを見学に来た時の様子です。

児童は、農家の佐々木征志さんに「野菜を作っていてうれしいこと」や「1日に収穫できる量は」など沢山の質問をしていました。



## 目次

- 2 特集
- 4 JAトピックス
- 6 夢職人
- 7 暮らしのアドバイス
- 8 ふれあい広場
- 10 営農インフォメーション
- 12 情報コーナー
- 14 シェフ永井のおすすめ

今月のあなたの運勢 (2021.8月) モナ・カサンドラ

牡羊座 (3.21~4.19)

【全体的運】スムーズに進まずイライラしがち。解決の糸口はコミュニケーションにあります。相手の話に耳を傾けて  
【健康運】神経質に考え過ぎず香りの良いお茶でリラックス 【幸運を呼ぶ食べ物】ブドウ

夢ふる

2

# 特集2 青年部・女性部が学習会で知識深める

## フードバンク勉強会 青年部

青年部は7月21日、JA本店でフードバンクの勉強会を初めて開きました。昨年から米を寄贈するフードバンク活動に取り組んでおり、今回は部員の要望で勉強会を開催しました。

講師は、これまでも同部が米を寄贈してきた特定非営利活動法人ふうどばんく東北AGAINの富樫花奈さんと高橋尚子さんが務めました。フードバンクとSDGsとの関わりや同法人での活動、コロナ禍で支援数が増加していることなどを説明。富樫さんは「コロナ禍になり1年が経っても生活が改善されない人が多い。米は食糧配付時に必ず付ける必需品なので、頂けて大変ありがたい。今後も応援をお願いしたい」と話していました。

佐々木政彰青年部委員長は「これまで寄贈したものがどうなっているのか詳しくは分からなかったので、良い勉強になった。米だけでなく、野菜の寄贈やコロナ後のイベント参加など活動の幅を広げたい」と意欲的です。



講師の富樫さん(左)と高橋さん



フードバンクについて学ぶ青年部員→

## 女性部 SDGsの取り組み学ぶ



講師の鈴木さん(中)の説明を熱心に聞く女性部員

女性部は7月2日、JA本店で学習会を開き、女性部活動とSDGsの関わりについて学びました。

講師はJA宮城中央会組織対策部の鈴木圭将さんが務め、「SDGsの取り組みについて」と題し講演しました。鈴木さんはSDGsとJA、女性組織の関わり、事例などを紹介。「今日SDGsを初めて聞いた方は一つでも理解いただき、それを今後の活動に活かしてほしい」と呼び掛けました。

三塚俊枝女性部長は「SDGsは女性部活動そのもので、持続可能な社会は私たちの未来であり子や孫の未来です。これからも仲間とともに活動を進めていきましょう」と挨拶しました。

ほのぼの

新型コロナウイルスの影響で1年延期となっていた2020年東京オリンピックが開催され、連日熱戦が繰り広げられています。

東日本大震災からの「復興五輪」として言われるものかどうかは別としても、このコロナ禍での開催に対して様々な意見もありました。しかし、選手の皆さんが決して諦めず夢を実現させた姿、またそれを支えた人達の思いが一つになって、本当に夢見てきた最高の舞台での最高のパフォーマンスです。画面越しではありますが、選手の躍動感や迫力あふれるプレーに興奮し、国旗を胸に付け頑張るひたむきさに心を動かされます。

今回のオリンピック開催にあたっては、コロナ感染の影響をはじめ、ジェンダー発言やいじめ問題等も表面化して、様々な問題を抱えた大会となりました。オリンピックの意義を改めて考える機会としながらも、スポーツの果たせる役割の大きさも知る機会になつてほしいと思います。

多くの感動を与えてくれた選手達、そして大会運営にあたっているボランティアを含めた多くの人達に心からの賛辞を送りたいと思います。

(佐々木組合長)

## 水稻の栽培管理を指導

### 86会場で「あぜ道相談会」

7月5日から14日まで、管内86会場で水稻の「あぜ道相談会」を開きました。

5日、清滝地区で開いた相談会には、生産者3人が参加。JA担当職員がこれまでの生育過程や今後の水管理などを説明し、圃場で草丈や茎数、葉色などを確認しました。

今年は平年よりも若干生育が進んでいること、今後は雨の日が多い予報だと説明。ひとめぼれ、ササニシキの「特A」確立に向けた対策として、落水や刈り取り時期の改善を呼び掛けました。JA担当職員は「気温が高く曇天が続くと、いもち病の発生率が高まるので早めの防除をすること。カメムシ被害は等級落ちの原因になるため、周辺の草刈りや広域的な防除をするように」と指導しました。



稲の生育を確認するJA職員(左)と生産者

## 直売所「ばんがた市」オープン

### 新鮮野菜をお手頃価格で



笑顔で接客する女性部員(左)

女性部は7月7日、農産物直売所「ばんがた市」の営業を開始。12月まで新鮮な野菜などを販売しています。JA宮沢給油所向かいにあるJAの空き倉庫を利用し、毎週水曜の午後3時～4時(10月～12月は午後2時～3時)に営業。現在は会員13人が取れたての野菜や生花、漬物などを販売しています。

来店者は「新鮮でおいしい野菜があるので、毎年買いに来ている。皆さんの顔を見られるのも楽しいの(一)」と笑顔で語ります。

代表の宮崎一子さんは「消費者と生産者のコミュニケーションを大切にしている。朝取りの新鮮野菜を手頃な価格で提供しているの、ぜひ買いに来てほしい」と話していました。

## 高品質な大豆生産へ

### 培土作業が進む

管内で高品質な大豆生産に向けた培土作業が進んでいます。JAでは、大豆の倒伏防止や除草効果など品質と収量向上を目的に、生産者へ中耕培土作業をするよう指導しています。

7月19日には三本木地区で上伊場野生産組合の小高公則さんが培土作業をしました。同組合では、ミヤギシロメを約20.3畝で栽培しており、開花前の時期にトラクターを使って作業を進めています。

小高さんは「梅雨時期は圃場条件が悪く、作業ができなかったが、梅雨が明けたので作業を進めている。今後は晴れの日が続くようなので高品質な大豆が期待できる」と語ります。

今年度は91の集落営農組織や認定農業者、農事組合法人が1252畝で大豆生産に取り組んでいます。



大豆の培土作業をする小高さん

JA古川の  
自己改革



エダマメを収穫する門脇さん(右)

## 転作エダマメ収穫開始

### 適期収穫でA品率向上を

7月24日、管内で転作エダマメの収穫が始まりました。作業をした高倉地区の門脇敏二さんは「エダマメは4年目の栽培だが、今年は天候に恵まれ圃場条件が良く、莢もきれいで例年以上に良いできになった」と手応えを話します。

同日、機械で収穫したのは約30㍓に作付けした極早生種「神風香」。食味を重視し、まだ気温が上がりやすい早朝からの作業となりました。

JAの園芸担当職員は「9月15日頃から始まる『つきみ娘』や『秘伝』をメインに9月末まで収穫作業が続く見込み。適期収穫を呼び掛け、A品率向上を目指したい」と話していました。

## 極早生種「五百川」が出穂

### 例年より1週間ほど早く



「五百川」の出穂を確認するJA職員(右)と岩崎さん

管内で水稻極早生種「五百川」の出穂を確認しました。例年より1週間ほど早く、刈り取りは8月末から始まる見込みです。

出穂を確認したのは、松山下伊場野地区の岩崎芳邦さんの圃場。7月21日、JA職員が現地を確認し、9割ほどが出そろっていました。

4月26日に田植えをした岩崎さんは「7月9日に最初の穂が出たのを確認した。今年は天候が良く生育も順調。今後は高温障害に注意し、水管理を徹底したい」と語りまわ。

JA職員は「早いところでは他の品種も出穂が始まっており、全体的に例年より成長が早い。病害虫防除や高温対策を徹底するよう呼び掛けている」と話していました。

## 年金相談会が好評

### いつでも気軽ににご相談を

7月9日と10日、JA本店で年金相談会を開き、2日間で20人が相談に訪れました。

社会保険労務士の東和美さんが「受給手続きはどうしたらよいのか」「働きながら年金をもらうのか」などの質問に対し、丁寧に説明。1人30分程度で相談に応じました。

相談者は「親身に相談にのってもらい大変ためになった」と話していました。JA担当職員は「疑問に思うことがあれば随時、相談に応じているので、気軽に支店へ連絡してほしい」と呼び掛けました。相談会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた上で開催しました。



相談者の質問に丁寧に答える東さん(右)

夢の作り手  
夢職人

大崎市古川荒田目

伊藤  
周公  
さん

しゅうこう

(42才)



## 循環型農業を生かして地域貢献を

### ● 主な仕事内容

水稲13畝と生産組合での大豆栽培をしながら肥育雌牛80頭を育てています。主な仕事は牛のエサやりと体調管理です。

### ● 就農のきっかけ・始めた時期

家は農家をしており、父の代で本格的に雌牛肥育を始めました。私は農業系の大学を卒業後、4年ほど会社勤めをして、27才の時に就農しました。

### ● 苦労していること・嬉しいこと

生き物が相手の仕事なので、牛の体調が急に悪くなるなど、なかなか思うよういかないこともあります。しかし、枝肉の評価が良かった時は、今までやってきたことが間違っていなかったと自信になります。

### ● こだわり・心がけていること

エサの量や日々の管理など、小さなことの積み重ねが枝肉にも影響してきます。基本を大切に、何事も丁寧なことを心がけています。

### ● やりがいを感じる点

肉牛部会や生産組合、青年部など様々な人達と関わり合いを持つことで、一人ひとりの仕事に対する姿勢が勉強になると同時に頑張ろうという気持ちになります。

### ● 今後の目標

米作りと畜産は循環型農業として密接な関わりを持っています。それぞれを上手く生かして今後も地域に貢献していきたいです。



「もう一口食べたいな。最後に一口食べたいな。また食べたいな」と思われる仙台牛を生産するため日々奮闘しています。ぜひ、古川産の仙台牛を食べて下さい。

# 家族の健康

## 老人性難聴



▶健康科学アドバイザー 福田千晶

場所にいる人の声が聞こえないと不便なことがあります。早めに耳鼻科の医師や補聴器販売店に相談し、農作業中でも使いやすい補聴器を使用することを勧めます。声や音ではない動作での合図を決めておき、農作業中のコミュニケーション手段にすることも一案です。

9月20日は敬老の日です。元気に年齢を重ねられたお年寄りが増えています。しかし、加齢に伴い体の機能が衰えることがあります。自覚しやすいのは「老人性難聴」、つまり加齢以外に原因がなく耳が遠くなる現象です。

老人性難聴は、耳にある音を感じ取る細胞の数が減少したり、細胞の機能が低下したり、音を聞く神経に衰えが生じることで、聞こえが悪くなると考えられています。特に高音部の音から聞こえにくくなります。低い音でゆっくり話すこと聞き取りやすく、コソコソ話す内緒話は聞き取れてしまうので「年寄りの地獄耳」などと表現されるのです。

老人性難聴の特効薬はありませんが、補聴器の使用で聴力を補う方法があります。軽症のうちから聴覚刺激を入れておく方が、進行の予防になるともいわれています。



家族や周囲の人々は、高齢者との会話では、落ち着いた低めの声でゆっくりはつきり話すように留意しましょう。BGMなどの音と会話の音が重なると聞き取りにくくなるので、大切な会話のときはテレビなどを消して、他の音が重ならないように配慮すると良いでしょう。自動車運転のときも、ラジオや音楽はつけないで、交通関連の音や運転に必要な会話だけに集中すべきです。

場所にいる人の声が聞こえないと不便なことがあります。早めに耳鼻科の医師や補聴器販売店に相談し、農作業中でも使いやすい補聴器を使用することを勧めます。声や音ではない動作での合図を決めておき、農作業中のコミュニケーション手段にすることも一案です。

# 野菜もの知り百科

## ラッカセイ(マメ科ラッカセイ属)

▼土壌医 藤巻久志

ラッカセイは漢字では「落花生」と書きます。開花後に子房柄(しぼうへい)が地中に侵入し、サヤを作る不思議な植物です。ラッカセイの完熟子実(ピーナツ)は食用作物に分類され、野菜の本には載らないこともあります。未熟子実(ゆでラッカセイ)は野菜ですが、全世界の生産量はごくわずかです。

ラッカセイは南米原産で、コロンプスの新大陸発見後に欧州、アフリカ、アジアで栽培されるようになりました。日本には18世紀初頭に中国から伝わったので、南京豆と呼ばれました。

ラッカセイの花は一日花で、早朝に開花して午後にはしぼみます。マメ科野菜の花はチヨウの形をしていて、魅力的な物が多いです。家庭菜園では春には薄紫色のソラマメの花、夏には黄色のラッカセイの花、秋には水色のシカクマメの花が楽しめます。

殻の表面に浮き上がっている筋は維管束で、水や栄養分の通り道です。維管束は子実が熟してくるとはつきりとしてきます。ラッカセイの完熟子実の収穫は、葉が黄変した頃に株ごと引き抜いて乾かします。ゆでラッカセイはその20日くらい前に収穫し、すぐに利用します。



殻は中の子実を守るために堅いです。石灰は土壌酸度を改良するために栽培の前に施しますが、細胞壁を強くする効果もあります。ラッカセイのサヤの充実には石灰が必要で、石灰が不足すると未熟サヤや空サヤが多くなってしまいます。産地では開花後に石灰を散布し、畑が真っ白になることもあります。

「黒ラッカセイ(ブラックピーナツ)」はサヤに子実が2〜4粒入ります。一般の品種は1粒入りもありますが、ほとんどは2粒入りの双子です。双子の歌手といえはザ・ピーナツ。1959年のデビュー曲「可愛い花」のB面は「南京豆売り」です。どちらも世界的ヒットのカバー曲です。



# い 広 場

## 二人三脚

### 2人で『1』になるよう 支え合い



大崎市古川石森

石垣

栄一さん (67)  
かす 枝さん (67)

今年で結婚48年目の栄一さん、一枝さんご夫婦。栄一さんは趣味として、春は山菜とり、春から秋は海釣りを楽しんでいきます。山菜は家の近くでワラビやコシアブラをとっており、釣りは女川や石巻、気仙沼などで磯釣りをしているそうです。「アイナメやカレイが釣れます。最近家族で出掛け、孫と一緒に釣りをしています」と話します。一枝さんは、栄一さんと釣りやパークゴルフに出掛けているほか、公民館行事や地区の活動にも積極的に参加しています。「地域の方と一緒にクラフトバック作りやフラワーアレンジ、コースを作っています」と話し、手作りのクラフトバックを見せていただきました。

お二人に若い頃の思い出を伺うと、「子どもがスキー教室に通っており、冬は山に行くことが多かったです。ボーイスカウトやサークル活動もしていたので、一緒に出掛ける忙しい日々でしたね」と当時を振り返ります。

栄一さんが「60才を過ぎてから病気をし、今も通院していますが、病と向き合うことを勧めてくれ、病に負けないように励ましてくれる妻に感謝しています」と話すと、一枝さんは「私が白内障になった時、通院のために仕事を休んで看病してくれました。視力が回復できたのは主人のおかげです」と互いに感謝の気持ちを語ります。

そんな仲の良い石垣さんご夫婦に、二人三脚の秘訣をお聞きしたところ「思ったことは溜め込まずに話すことです。それで言い合いになっても解決してきました。今は少し物忘れをすることもありませんが、お互いにカバーして2人で『1』になる努力をしています」と笑顔で話すお二人です。

## 大きくなあれ

大崎市古川清水

大場 比那太くん (5才) (左)  
ひなた 湧比くん (4才) (右)



比那太くんは、手先が器用で折り紙や細かい物を作るのが得意です。幼稚園では鬼滅の刃ごっこをして遊んでいます。家ではお手伝いを頑張っており、「お布団をたたんでる!」と話します。最近幼稚園の遠足でストライダーをして遊んだことやおやつを食べたことが楽しかったそうです。大きくなったら「鬼滅の刃の竈門炭治郎になりたい!」と話していました。

ユーモアがあり、みんなを楽しませてくれる湧比くん。幼稚園ではお友達と鬼滅の刃ごっこをしたり、暑い日はプールで水遊びをしたりするそうで、顔を水につけることもできます。最近楽しかったことは、幼稚園の砂場で山を作ったことだそうです。大きくなったら「ウルトラセブンになりたい」と教えてくれました。

ご両親は「兄弟仲良く、大きく成長して下さい」と話していました。



# ふれあ

## お便り紹介

夏までもう少しですね！ K・S(87才)

◇梅雨が明けた途端に暑くなりましたね。8月に入り、お盆が過ぎれば暑さも落ち着き、あっという間に夏が終わってしまうのでしょうか…。コロナ禍の夏でもできる範囲で楽しい夏を過ごしましょうね！ (むげ)

プランターにヤーコンを植えました。元気に育っています。でもどんな風になっているか検討もつきません。楽しみです。 T・T(73才)

◇健康野菜として注目され、ジュース、サラダ、きんぴら等々レシピも豊富！土の中でおいしいヤーコンに育っていますよ！収穫が楽しみです！ (マウイ)

皆さんの頑張る様子から元気をもらっています。 M・S(67才)

◇オリンピックが開幕し、毎日テレビの前で応援しています。開催には賛否両論ありますが、私は選手・スタッフ全ての方々の頑張りに「拍手」を送りたいです。 (ふーはは)

コロナ、コロナで大変な日を送っている私です。予防接種も終わりホッとしています。安心はしていません。健康のため、野菜作りやパズルなどで頭を使っています。何事にも楽しく過ごしています。 H・I(80才)

◇ワクチンの接種が進んでいるようですが、まだまだ油断はできませんよね。これまで同様に感染対策は十分に！何事も楽しむ姿勢、素晴らしいですね。これからも健康第一で過ごして下さい。 (むげ)

「くらしのアドバイス」を見えています。いつも気にしていてもなかなか実行できないのが現実です。家族みんなで気を付けないとねと話しています。 C・I(80才)

◇私も実行できないタイプですが、こうして家族で話す機会を持つことや、家族一人ひとりの顔を思い浮かべて健康を気にすることが何よりの活力となりますよね。この夏も元気にお過ごし下さいね。 (こびつと)

毎日雨続きで一日を過ごすのに思案中です。 K・N(76才)

◇映画鑑賞と筋トレがおすすめです。 (すなぎも)

このコーナーでは皆さまからの身近な話題や面白い出来事、本JA、「夢ふる」へのご意見・ご感想などをお待ちしております。素敵なお写真、絵手紙なども是非お寄せください。Eメールの方はこちらまで: info@jafurukawa.or.jp

二重枠に入った文字を、A→Eの順にできる言葉は何でしょうか？

1	6	8			16	19
		C			13	
2						B
		9	10		17	
	7			14		
3			11			20
4	A			15	18	
5			12		D	

### タデのカギ

① 中東の国の一つ。首都はバグダッド  
 ② 台風に備えて閉めておくようなすしのしやりにのせませす  
 ③ 9月の第3月曜日は——の日。国民の日です  
 ④ 難くありません  
 ⑤ 町火消しが火事場で振った物  
 ⑥ 草木も眠る——時  
 ⑦ 夕方「カナカナカナ……」と鳴くセミ  
 ⑧ ハウスみかんの生産量が日本一の県  
 ⑨ 鼻からあごまでを覆うように着けま

20 十五夜に楽しむもの

### ヨコのカギ

① 米の収穫作業の一つ。手で行うときは鎌を使います  
 ② 家具などに使う籐(とう)のこと  
 ③ アルファベットの9番目  
 ④ フランス語で栗のこと  
 ⑤ 1位が金、2位が銀なら3位は  
 ⑦ 阿倍仲麻呂や吉備真備などがこの役を果たしました  
 ⑨ 鉄砲に込める物  
 ⑪ チョキがはさみならグーは  
 ⑫ ボール紙のことをこう呼ぶことも  
 ⑬ 釣りに使う透明な糸  
 ⑮ 宗谷、室戸、足摺といえは  
 ⑯ 何もすることがない状態です  
 ⑰ 喜・怒・哀・——

## 頭の体操 パズル

### 7月号パズルの答え

	リ	ツ	シ	ユ	ウ
A	B	C	D	E	
ネ	ツ	タ	イ	ヤ	オ
	ッ	テ	マ	ワ	シ
2	ヨ	ミ	カ	キ	カ
		9	エ	リ	ア
3	コ	ア	ミ	オ	ク
4	ウ	カ	イ	モ	ウ
	ロ		カ	イ	ユ

### 当選おめでとうございます！

●7月号の当選者●(正解者は17人でした)

西部支店	二瓶	和江	さん
西部支店	佐々木	恵美	さん
南部支店	横山	好文	さん
北部支店	佐々木	まき	さん
北部支店	伊藤	弘子	さん

パズル応募の際、郵便料金が不足している場合はお受け取りできませんので、お間違いないようご注意ください。(料金は63円です)

### パズル応募方法

郵便はがきに答え・住所・氏名・年齢・電話番号・身近な話題・JAへのご意見・本誌のご感想等を記入の上ご応募下さい。

正解者の中から抽選で5名様にエコーマーク品「ノンオイルドレッシング青じそ・和風ごま」をプレゼントします。締切は8月23日の消印まで。

〒989-6171 大崎市古川北町三丁目10番36号  
**JA古川 総務部組織広報課**

※ご応募に際し取得した個人情報は本JAの業務以外には一切使用しません。また、応募いただいたご意見と当選者名を掲載することをご了承の上、応募ください。

# 営農 インフォメーション

## これからの 稲作管理のポイント

古川農作物病害虫防除協議会

(大崎農業改良普及センター)

大崎市・JA古川・NOSA(宮城)

作成

### ●今後の水管理

出穂・開花期後は浅水間断かん水を行い、登熟後期まで根の健全化に努めましょう。

また、台風の接近が予想される場合は、強風によって稲体が脱水状態となり、白斑や白穂が発生しやすくなりますので、冠水の恐れがない限り湛水状態にしましょう。

登熟期間中に夜間高温(25℃以上)が続く場合は、乳白粒の発生により品質が低下する恐れがあります。地温を下げる対策として、昼間深水・夜間落水管理や、2日おき程度の間断かんがいで夜はできるだけ落水しましょう。

### ●病害虫防除

#### いもち病

「穂いもち」の注意報が発表されています。穂いもち予防剤を使用していない場合や、葉色が濃い、生育が過剰な場合は特に注意してください。

発生が確認された場合は液剤・粉剤での防除を実施してください。

#### 斑点米カメムシ

「カメムシ」の注意報が発表されています。広域一斉防除を徹底し、斑点米の被害を防ぎましょう。

防除の基本は、穂揃期とその7〜10日後の2回の薬剤による防除です。

※環境保全米は、薬剤が決められていますので、確認して散布しましょう。

#### 斑点米カメムシ対策

只今、雑草の刈り払い自粛期間中です。雑草の刈り払いは、8月17日から実施しましょう。

#### ポジティブリスト制度

粉剤・液剤を散布する機会が多くなります。農薬の適正使用はもちろんなこと、周辺ほ場や作物へ農薬が飛散しないように、散布時には十分注意しましょう。

#### ●適期落水による品質低下の防止

刈取作業をしやすくするために、落水時期を早める傾向が見られますが、登熟期の水分不足は未熟粒の増加や千粒重の低下など品質・収量に大きく影響しますので適期落水に努めましょう。

落水後、好天が続く田面が乾き過ぎたときには、走り水程度のかん水を行いましょう。

落水の時期は、出穂後30日頃ですが、湿田はやや早めに、乾きやすい水田ではやや遅く落水するなど、ほ場条件、天候、登熟状況などを考慮して落水時期を決めましょう。

### 《今後の気象予報》 (7月22日 仙台管区气象台発表)

8月・・・東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わります。気温は、平年並又は高い確率40%です。

9月・・・天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。気温は平年並又は高い確率40%です。

### 《病害虫予察情報》 (宮城県病害虫防除所発表)

#### いもち病

7月21日に注意報第2号発表。穂いもちの発生量は「多」。発生時期「やや早い」。ほ場を念入りに見回り、上位葉でのいもち病斑の早期発見と早期防除に努めてください。

#### 斑点米カメムシ類

7月28日に注意報第3号発表。カメムシの発生量は「多」。発生時期は「やや早い」。水田周辺の牧草地等で斑点カメムシ類が急増しています。稲の出穂が早まっていますので、防除適期を逃さないよう注意してください。

#### 紋枯病

発生量は「やや多」。高温多湿が発生に好適であり、向こう1カ月の気温、降水量はほぼ平年並と予報されています。

# “生産履歴記帳運動”

作業日誌の内容を点検し、「栽培履歴記録簿」に記帳します。下記を参考に記帳を確実に行いましょう。



8月16日(月)は2回目の提出です。  
カメムシ等の防除が終了したら、  
集落委員さんへ提出して下さい。



## JA古川 令和3年産「JAみやぎ米」 栽培履歴記録

主となるほ場の  
出穂期を記入して下さい。

二回目 8月提出

「みやぎ米」の信頼性確保のため  
詳しくは、ホームページ  
「栽培履歴記帳」をご覧ください。

出荷契約者氏名 古川二郎	支店(集落名) 東部 (北町)	栽培区分(該当する区分を○で囲んでください) 環境保全米 基準米
品名 ササニシ	作付面積 100 a	購入種子(kg) 40 kg
購入苗(箱数) 箱	購入先(種子・苗) JA古川	
種 4月11日-月日	田植 5月9日-月日	出穂期 8月1日-月日
収穫日 月日		
肥料等の使用状況		
土づくり	使用時期 4月	肥料名 化成肥料
使用量 40 kg/10a	土づくり 堆肥の使用	使用時期 4月
肥料名 化成肥料	使用量 40 kg/10a	肥料名 堆肥
使用量 kg/10a	土づくり 稲わらすきこみ	使用量 kg/10a
育苗床土		
肥料入り培土	商品名: 自家採取他・山土 その他	本田施肥 5月9日
育苗肥料	商品名: 化成肥料	基肥 30g/10a
商品名: 化成肥料	使用量 50g/10a	追肥 kg/10a
商品名: 化成肥料	使用量 50g/10a	追肥 kg/10a
aを植えるのに使用した育苗箱数 20箱/10a		
記入欄	10a当たり 化学窒素量	合計 kg/10a
薬の使用状況		
目的 病害虫	使用月日 3月	農薬名 温湯消毒
使用量	使用目的 対象病害虫	使用月日 7月23日
子消毒	モミガードC 水和剤	使用量 3kg/10a
使用量	本田防除 (混合剤等含む)	使用月日 8月6日
使用量	使用目的 対象病害虫	使用量 100ml/10a
育苗防除 剤	4月9日 アゼイソコシ	使用量 100ml/10a
育苗防除 剤	5月9日 アゼイソコシ	使用量 50g/10a
防除	5月14日 サシクワンカ	使用量 400g/10a
乾燥調製について、該当する番号を○で囲んでください。	1. 自然乾燥 2. 機械乾燥 [ 2-1 自家 2-2 カントリー 2-3 委託 ]	
作業委託されている方は、委託先を記入し、委託作業を○で囲んでください。	委託先名: 農協太郎	
●育苗 ●田植 ●防除 ●収穫 ●乾燥調製 ●出荷		
JA記入欄	確認月日	確認者氏名
第1回		
第2回		
最終確認印 (生産工程管理責任者)	印	

### 無人ヘリ「穂もち防除」

薬剤名: コラトップ1キロ粒剤12

使用量: 1kg/10a

使用日: 7月15日

### 無人ヘリ「カメムシ防除」 (1回目)

薬剤名: スタークルメイト液剤10

(北部支店地域)

スタークル液剤10

(その他の地域)

使用量: 100ml/10a

### (2回目)

薬剤名: キラップフロアブル

使用量: 50ml/10a

※使用日は支店営農課担当者へご確認ください。

- ①使用農薬名は、剤型(粉剤・粒剤・フロアブル・ジャンボなど)まで、正確に記入する。  
※資材注文書・カタログ等で確認してください。
- ②一部のほ場に他の農薬を散布した場合は、それぞれの面積を記入。

乾燥調製についても、  
該当する番号を○で囲んで下さい。

営農インフォメーションに関するお問い合わせは  
営農部  
営農生産課・担い手課・営農企画課 ☎26-2345

支店営農課  
東部支店 ☎22-2207 西部支店 ☎26-2511  
南部支店 ☎52-2211 北部支店 ☎28-1121

## 令和3年産米も世界農業遺産ブランド認証(団体認証)に取り組みます

J A古川では大崎地域の環境や生きものへの配慮を行いながら、認証米として卸、実需者、消費者へ取り組みを説明しながら有利販売に努めております。

東北194号(ささ結)、ササニシキ(環境保全米)の「団体認証」に向け申請中です。

### 世界農業遺産ブランド認証を受けるまでには、

6月 大崎地域世界農業遺産推進協議会へ登録申請(出荷契約に基づき生産者ごとの作付面積確認)

#### 大崎地域世界農業遺産推進協議会より登録通知

6～7月 生きもの(モニタリング)調査研修受講

6～7月 管内12地区で生きもの調査実施

J A古川米栽培申込協定書に基づく取組圃場明細確定

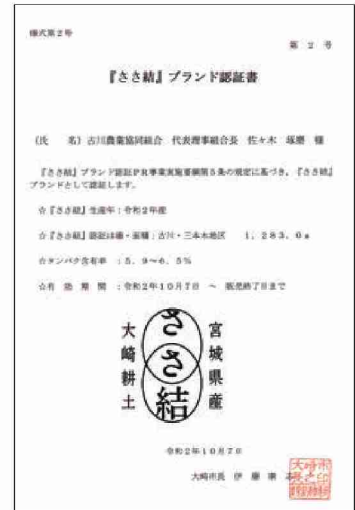
9月 栽培履歴記録簿(環境保全米)の写し、  
生きもの調査記録票、圃場一覧を添付して認証申請。

#### 大崎地域世界農業遺産推進協議会より認証通知

### さらに、ささ結になるには「ささ結ブランド認証」を受けます。

9月～ 世界農業遺産ブランド認証を受けた米であること。  
出荷された米のタンパク含有量を測定して、基準値内(6.5以下)であること。J A古川米栽培協定書、  
特別栽培米栽培計画兼栽培管理記録簿により環境保全米であることを確認して認証申請。

#### 大崎市より認証通知



大崎市より発行される「ささ結」ブランド認証書

## 「支店でわいわい茶論」

### ○会場・月日:

南部支店・北部支店 **8月13日(金)**

東部支店・西部支店 **8月16日(月)**

### ○時間: 9:00～12:00

※手作りコーナーは11:30まで入室ください

### ○対象: 概ね65歳以上の方

- ・「脳トレ問題」配付
- ・手作り作品リクエストコーナー(2階会議室)

過去の「支店でわいわい茶論」「おうちでわいわい茶論」で実施してきた手作りコーナーのおさらい。説明が欲しかった作品のリクエスト(抜粋)に応える形で、作品を仕上げのお手伝いをします。



- 1.フェルトを使ったお花のマグネット
- 2.折り紙で切り絵、和傘
- 3.麻ひもを使った麦わら帽子
- 4.その他事前にリクエストされたもの

**\*他にリクエストがありましたら事前に担当までお申し込み下さい。**

\*数に限りがございます。無くなり次第配付を終了させていただきます。予めご了承ください。



お問い合わせ先 総務部組織広報課 TEL 23-6511

## 米麦水分計の検定実施について

提出期日: 令和3年8月16日(月)まで

提出先: 各支店営農課 ※水分計に氏名を明記願います

検定機種: ケット・山本  
(以外の機種は検定いたしかねます)

検定料: 1,200円(消費税込)

## 秋彼岸用生花 電話申込

- 配達日 9月17日(金)・18日(土)に宅配いたします。
- 申込期限 9月10日(金)まで、電話にてお申込み下さい。
- 申込先 経済部生活課 TEL 52-5116

	申込種類
①	1対 3,300円
②	1対 4,400円
③	1対 5,500円



## 退職者紹介

7月31日付 定年退職

門脇 勝文

(経済部長)



永きにわたり、JA事業にご尽力いただきありがとうございました。( )内は旧所属

昭和55年に旧古川市農協に入組。合併後は平成10年4月より総務部組織広報課教育広報係、15年4月より農機自燃部燃料課北給油所長、17年4月より農機自燃部燃料課長、25年4月より伊場野支店長、29年1月より経済部長

【8月1日より総務部企画管理課企画管理係(定年退職者再雇用)】

## 肉牛販売

令和3年7月14日  
子牛市場成績(本JA分) みやぎ総合家畜市場(税込価格)

性別	頭数	平均価格(円)	平均体重(kg)	前月の平均価格(円)	前年同期(円)
牝	13	707,892	298	693,478	685,813
去勢	28	786,736	337	759,213	684,842
合計	41	761,737	324	731,215	685,127

今月の子牛市場開催日(古川上場日は19日)

8月17日(火)・18日(水)・19日(木)

## 理事会だより

第5回 理事会 令和3年6月23日(水)

- 第1号議案 職員採用計画について
- 第2号議案 JAバンクにおける「FinTech企業等との連携及び協働に係る方針」の改正について

報告事項

- (1)全般統制に関する評価について
- (2)第23回通常総代会特別決議(案)について
- (3)定期賞与(6月期)の支給について
- (4)地区集会所新築工事費の助成について
- (5)個人情報の漏えい等事案の報告について
- (6)JAの経営状況に関する事項の報告について
- (7)2021JA古川夏の農業機械・自動車合同展示会について
- (8)5月末主要事業の実績について
- (9)生産数量目標達成(深堀)に向けた推進方策について

第6回 理事会 令和3年6月25日(金)

- 第1号議案 令和3年度理事の報酬の配分について
- 第2号議案 行政庁に提出する令和2年度業務報告書の承認について
- 第3号議案 令和3年度実行計画の設定について
- 第4号議案 「役員賠償責任保険」の継続加入について
- 第5号議案 令和3年度借入金の最高限度額の決定について
- 第6号議案 令和3年度貸付金の利率の最高限度の決定について
- 第7号議案 令和3年度同一人に対する信用の供与等(農業協同組合及び農業協同組合連合会の信用事業に関する命令第16条第1項～第4項に定めるもの)の最高限度額の決定について

第8号議案 令和3年度余裕金の運用について

第6号議案 不良債権の処理方針について

報告事項

- (1)JA古川鳥獣被害対策支援事業の実施について
- (2)生産数量目標達成(深堀)に向けた推進方策の一部修正について

## 人事異動

本JAは、8月1日付で以下の通り人事異動を行いました。( )は旧所属

総務部総務課長 千葉 信勝 (総務部企画管理課長)

総務部企画管理課長(昇格・昇進) 関谷 和彦 (総務部企画管理課長補佐)

総務部企画管理課長補佐(昇進) 伊藤 修 (総務部企画管理課企画管理係)

経済部長(昇格・昇進) 佐々木 靖裕 (総務部総務課長)

北部支店金融課金融係 松本 あい (北部支店金融課金融外務係)

## 年金来店感謝デー

本JAで年金をお受取のお客様へご来店の感謝を込めてプレゼントをご用意いたしました!

■開催日 8月13日(金)、16日(月)

■場所 JA古川各支店、古川駅前出張所  
ご来店をお待ちしております!

## 来月の税務相談会

■相談日 9月17日(金)

■相談時間 14:00～(予約制です)

■相談会場 古川駅前出張所(本店1階)

■お申し込み・お問い合わせ先

完全予約制です。お早めに最寄りの店舗にお申込み下さい。

## ローン相談会

■相談日 8月28日(土)

■相談時間 9:00～16:00

■相談会場 古川駅前出張所(23-6521)、西部支店(26-2511)、南部支店(52-2211)、北部支店(28-1121)

\*事前に最寄りの支店にご予約いただくと、当日スムーズに案内可能です。

住宅  
マイカー  
教育資金も

## JA古川の概況

(令和3年6月30日現在)

正組合員戸数 4,918戸

准組合員戸数 2,129戸

正組合員数 8,222人

准組合員数 2,454人

出 資 金 1,426百万円

ついにオリンピックが開幕となり、連日選手たちの熱い戦いが繰り広げられています。各競技でメダル獲得者も多く、これまでの努力が報われたのだと、心から嬉しく思います。私が応援している競技は、強豪との戦いで難しい試合ばかりですが、テレビの前で思いが届くよう応援しています。

様々な意見がある大会ですが、選手の方々は今までの思いや努力を十分に発揮して、悔いのない大会になればと思います。

がんばれ！日本!!

(むげ)

ひ・ろ・ら・い・ふ

## 今後の主な行事予定

- 8月28日 ローン相談会
- 30日 窓口担当者ロールプレイング大会審査会
- 31日 第8回理事会
- 9月3日 集落運営委員会
- 6日 一斉集落委員会



▼永井智(ながい・ともかず)茨城県笠間市にある「天晴(旧キッチン晴人)オーナーシェフ

### 作り方

- (1) フライパンにサラダ油を熱し、赤エビを入れ弱火で両面を焼き(片面4~5分ほど)フライパンから取り出す。
- (2) フライパンにAを入れ、塩、こしょうをして中火で2~3分炒める。
- (3) (1)の赤エビをフライパンに戻し、Bの合わせ調味料を入れ強火でサッと炒める。
- (4) (3)を器に盛り付け、トマトをあしらい出来上がり。

## 赤エビとキュウリの 香味炒め

### 材料(4人分)

赤エビ(塩を振って30分ほど置いた物).....4尾

A  
 キュウリ(乱切り).....2本  
 エリンギ(さいの目切り).....2本  
 ピーナツ(砕いた物).....20粒ほど  
 トマト.....2個  
 サラダ油.....大さじ1  
 塩.....少々  
 こしょう.....少々

B・合わせ調味料  
 豆板醤(とうばんじゃん).....小さじ1  
 料理酒.....大さじ2  
 砂糖.....小さじ2  
 しょうゆ.....小さじ2  
 酢.....小さじ2  
 ごま油.....小さじ1  
 おろしショウガ.....小さじ1/2  
 おろしニンニク.....小さじ1/2



シェフ永井の  
おすすめ

## JA古川「JA交付金等つなぎ資金」について(お知らせ)

日頃より本JA事業に対しご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、本年度の経営所得安定対策等の重点推進事項である、飼料用米等の生産拡大に向けた生産者の取組みを支援するため、水田活用の直接支払交付金交付までのつなぎ資金をご準備いたしました。  
 つきましては、ご利用をお考えの際はお手数ではございますが、支店・出張所金融窓口にてご相談いただきますようご案内申し上げます。

### JA交付金等つなぎ資金の概要

- 1. 目的**  
飼料用米(WCS含む)等に関する水田活用の直接支払交付金交付までのつなぎ資金
- 2. 貸付対象者**  
組合員および農業担い手として設立された法人・任意団体
- 3. 貸付限度額**  
水田活用の直接支払交付金対象面積10a当たり80,000円を上限とし、貸付単位を万円とします。
- 4. 貸付実行期間**  
令和3年9月1日~令和3年11月30日
- 5. 最終償還期限**  
令和4年3月31日(期日一括償還)。ただし、直接支払交付金でご返済いただきます。
- 6. 貸付利率**  
年1.00%
- 7. 保証**  
(1) 個人の場合、連帯保証人は不要です。  
(2) 担い手組織(法人・任意団体)の場合、代表者1名を連帯保証人とします。
- 8. 担保**  
必要に応じて担保をいただく場合があります。
- 9. 借入申込受付期間**  
令和3年8月2日~令和3年11月30日

※ 上記内容は概要となりますので、詳細は最寄りの支店・出張所でご相談願います。  
 ※ 貸出にあたっては、所定の審査がございます。審査の結果ご希望にそえない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

緊急時  
連絡先

- ◆生活課(葬祭)..... ☎52-5117(年中無休24時間)
- ◆共済課(交通事故のお問合せ) ☎23-6516 《夜間・休日》 ☎0120-258-931(フリーダイヤル)
- ◆自動車燃料課(プロパンガス切れ) ☎26-5081 《夜間・休日》 ☎0120-182-571(フリーダイヤル)
- ◆営農部(営農センター)..... ☎26-2345 ◆全農流通センター(資材注文) ☎0120-558-431(フリーダイヤル)